

2025年7月4日 第3518回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 山下 会長

<斉 唱> 「君が代」「奉仕の理想」

<唱 和> 「四つのテスト」

<誕生月祝> *瀬戸 映 男 (S.26) *石 田 裕 樹 (S.57)

*小 山 陽 生 (S.36) *大 野 健 男 (S.60)

*高 橋 岐 武 (S.59) *鷺 尾 精 一 (S.38)

*小 山 美 智 恵 (S.46) *伊 藤 隆 義 (S.18)

*波 島 頭 明 (S.8) *松 本 明 弘 (S.26)

*杵 淵 哲 也 (S.47)

各会員

<入会月祝> *徳 永 良 輔 *勝 間 佳 枝 *鈴 木 豊 司 *中 村 正

*梁 井 康 市 *鷺 尾 精 一 *秋 葉 菜 保 子

各会員

<会長報告> *ガバナー事務所から

・ロータリーレート変更のお知らせ 5月1日より1ドル144円 ⇒ 145円

・上半期人頭分金送金依頼について

・服装の規定について

<委員長報告> *雑誌委員会 濱田委員長よりロータリーの友7月号の紹介

<幹事報告> *第一期分会費納入のお願いについて

*クラブ活動計画書及び会員名簿について

*会報の配布について

*出欠のご連絡について

*例会終了後国際奉仕委員会、親睦会報委員会開催（例会場）

<出席報告> *出席委員会 森委員長から7月4日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	マークアップ数	出席率
111名	105名	72名(3名)	33名	4名	72.38%

マークアップ：Rogers 会員 国際大会出席 権田会員 横須賀RAC例会出席

齋藤(秀)会員 横須賀南西RC例会出席 藤村会員 理事役員会出席

<ニコニコ報告>

・瀬戸、石田、大野、鷺尾、小山、松本 各会員 誕生月祝いとして

・徳永、鈴木、鷺尾 各会員 入会月祝いとして

・三 役 2025—26年度が始まりました。不束者ですが一年間宜しくお願い致します。やさしい御指導をお願いします。

・木村、大野、北村、加藤、野坂、谷、佐久間、梶木、吉田、井上、江口、八巻、杉浦、長尾、徳永、角井、竹株、Loknath、田中、前田、高橋、濱田、三井、兼城、森、小佐野、吉田、上林、新倉、鷺尾、浅葉、小保内、江沢、根岸、宮島、澤田、鈴木、齋藤、鈴木、飯塚、萩原、川名、小林、岡田、三堀、八木、池田、松川、大野、渡邊 各会員

いよいよ、山下年度がスタートします。新年度三役、理事、SAAの皆様一年間どうぞよろしくお祈りします。また、本日の挨拶もよろしくお祈りします。

・植田、小山、小林 各会員 山下年度、理事を務めさせていただきます。一年間どうぞよろしくお祈りします。

・石田、長尾、柴田、高橋、濱田、川名、池田 各会員

全国高等学校野球選手権神奈川大会が開催されます。横須賀学院、三浦学苑ともに7月11日(金)に試合があります。強豪だらけのトーナメントです。頑張ってください。

- ・比護SAA、椿副SAA 本日も猛暑にも関わらず参加頂きましてありがとうございます。皆さまにはほっとするような例会、お昼のひとつきをお過しいただけますよう頑張りますので、ご協力をお願いいたします。

<卓 話>

三役・理事・SAA挨拶

◇会長 山下 和男

このたび、横須賀ロータリークラブの会長を拝命いたしました。山下でございます。身に余る光栄とともに、その責任の重さを感じております。日頃よりクラブ活動にご尽力いただいておりますすべての会員の皆様へ心より感謝申し上げます。伝統と格式のある横須賀ロータリークラブ会長の就任のご挨拶をさせていただきます。国際ロータリーは、今までテーマということで、その年の方針を発信してまいりました、しかし本年度は、ユナイテッドフォーグッドというメッセージになりました。テーマからメッセージになっています。また必ず会長就任前に受講しなければならないセミナーのタイトルも Presidents-Elect Training Seminar から プレジデントエレクトラーニングセミナー そのトレーニングからラーニングへと名称の一部と内容が変化しています。これは 国際ロータリーもの考えが、会員一人一人が自分の考えで職業奉仕をしていく、まさにロータリーの活動は I serve であるこのことをよりふかめていこうということではないかと私勝手に解釈しております。そこで、私はロータリーの会長の役割は、オーケストラの指揮者なのだと思います。私はこの横須賀RCに2006年6月23日に入会いたしました。それ以来19年、ことあるごとにクラブの事業や集会などの準備で会員の皆様の能力の高さにいつも感嘆しておりました。私は、皆様のあふれる能力を発揮できるよう地域や国際社会で良いことができるよう指揮棒を振ってくという思いでこの一年行動していく所存です。バタフライ効果のように、最初のわずかな変化が、最終的に大きな結果をもたらす、この蝶のはばたきによって起きたほんの小さな空気の揺らぎを会員の皆様とともに手を取り合って進めていく所存です。どうか小さいけれど確かな揺らぎを起こしていきましょう。よろしくをお願いいたします。

◇副会長（クラブ管理運営委員会担当） 鈴木 孝博

私は2020年ー21年度、岡田会長の時に幹事としてこちらの前の席に座らせていただきました。それから5年。二度と座ることはないと思っておりましたけれど、先ほど山下会長のご挨拶にありましたように、19年前の同じ6月にこの会に入らせていただいて、同級生の山下会員が会長をやるということで、副会長を受けさせていただきました。1年間、山下会長の基本方針に則ってしっかりサポートしていきたい、とそうのように思っております。

山下会長にどのような会議運営をするのかとお伺いしたことがあります。ダイバーシティ＝多様性、エクイティ＝公平性、インクルージョン＝包括性。このDEYを基本として会の運営をしていくということでございますので、私も多様性をいかに発揮し、サポートしていきたいと思っております。副会長としてそれほど難しいことはないのかな、と少し考えておりましたけれども、先月の最終例会で渡邊前副会長のご挨拶を聞いたときにこれは大変なことかなと思ひ、渡邊前副会長のように過ごせばいいかなと、そのように考えております。管理運営委員会を担当させていただきます。奉仕の基本である会報委員会、雑誌委員会、出席委員会、そして親睦委員会、各委員会のカウンセラー、そして委員長の皆様と協力し、また比護SAA、椿副SAA、そして事務局の三宅さんのお力をお借りして、会員皆様方が楽しんでいただけるような1年間会運営に努めてまいります。凸凹な三役でございますけれども、1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

◇SAA 比護 友一

本年度、SAAを務めさせていただきます比護友一でございます。昨年度は、知的で行動力抜群の小山美智恵SAAのもとで、副SAAを務めさせていただき多くの学びを得ることができました。これらの経験を生かし職務を全うしていきたいと思ひます。最近では私自身、年齢の為か加齢臭が酷く、家族やペットの猫にまで嫌われている私が、皆様が例会場に入ると一番目に付く場所に立つのですが、皆様もご存知のように副SAAには笑顔が素敵な椿会員がなってくれましたので、昨年度同様に皆さん安心して例会に来て頂けることと思ひますので、多くの出席をよろしくお願い申し上げます。ロータリアンの活動の基本は先ずは例会に出席

することです。会場監督といたしまして、和やかな雰囲気の中にも適度な緊張感を持って、三役や親睦活動委員会をはじめとする会員の皆様、そして事務局の三宅さんと協力し、取り組みたいと思います。では実際に出席率を上げるにはどうしたら良いのか…という問題については、これからも大きな課題なので三役、理事の皆様と話し合いを続けていきたいと思っています。テーブル構成については面白いテーブル分けも考えていますが、まずは出席者の数が平均にテーブルに付けることを考慮します。せっかく来て頂いても人数が少なくて寂しくなるようなテーブル構成にはしたくありません。ニコニコに付きましては例年の例会数よりも今年度は3回くらい例会数が少ないのにも関わらず目標金額は昨年度と一緒という過酷な条件を言われています。「もし達成しなかったらどうなるんだろう…」 「ここ数年の歴代SAAは皆、達成しているよな？」などと考えただけでも、夜眠れない日が続きますが、その辺は山下会長の太っ腹に期待をしたいと思いません。BGMについては、先ほどは山下会長からのリクエストで大好きなボンジョビお届けしました。なるべく各例会でテーマを設けての音楽を流したいと思っています。本年度は椿副SAAと共に力を合わせて参りますので一年間どうぞよろしくお願いいたします。

◇プログラム・公共イメージ委員会担当理事 物井 宏介

本年度、プログラム、公共イメージを担当します物井です。例会プログラムについては、人脈豊かな田中由紀子委員長のもと、バラエティーあふれるラインアップになっております。公共イメージは松本明弘委員長の『見えるニコニコ』をコンセプトに、会員増強に役立つようにホームページをリニューアルする予定です。私も、今年度、地区の公共イメージ委員も兼ねておりますので、他のクラブの状況なども参考にさせていただけるよう、お手伝いしていきたいと思っています。デジタル委員会に関しては、ベテランの木村委員長ですので、まったく何の心配もしておりませんが、例会設営のハードワークを軽減できるようにしてあげたいと思っております。

◇会員増強・会員維持委員会担当理事 植田 威

本年度、会員増強・会員維持委員会の担当役員を仰せつかりました植田です。当委員会は、八巻委員長のラーニング委員会、瀬戸委員長の職業分類委員会、越川委員長の会員選考委員会、角井委員長の会員増強・会員維持委員会から構成されています。角井委員長からは、会員増強・維持のためのツールを今年度も更新・作成すると伺っています。ただし、会員増強・維持の活動は委員会だけで遂行できるものではありません。会員の皆様と共通認識をもち、クラブ全体で取り組むことが肝要かと存じます。新会員のご紹介をどうぞよろしくお願い致します。

山下会長からは「ロータリークラブの活動に積極的に取り組む会員の募集に取り組むように」との付言もいただいているところです。さらに、新会員を対象とした研修会をラーニング委員会でタイムリーに実施していこうと八巻委員長と相談しているところです。委員会活動がクラブの活性化の一翼を担えるよう真摯に向き合って参ります。一年間、皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

◇奉仕プロジェクト委員会担当理事 小林 一博

奉仕プロジェクト担当役員として、曾我委員長の職業奉仕委員会、齋藤秀人委員長の社会奉仕委員会、加藤淳委員長の国際奉仕委員会の三つの委員会を担当させていただきます。

ロータリーの2つの公式標語である「超我的奉仕」、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を基本理念とし、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の各委員会が目標を達成できるよう、立案、実施を支援し調整、連携を図ります。また、今年度は職場体験学習、1万メートルプロムナードクリーン作戦、ポリオ募金活動等の継続事業に加え、グローバル補助金を利用して、ネパールのチトワンロータリークラブと連携した給水事業が本格的にスタートします。担当役員としましては、会長の事業方針に則り、より一層、カウンセラー、委員長と連絡を密にし、各委員会が活動しやすい環境づくりの調整、支援を行いたいと思います。皆様におかれましては、これまで以上に奉仕活動へのご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

◇青少年奉仕委員会担当理事 鈴木 之一

本委員会はローターアクト、インターアクトの2つの委員会からなり、新しい世代の青年の活動を支援して、育成していくという共通の目的を持った委員会になります。今年度、山下会長のクラブ運営方針を基に各委員会のカウンセラー、委員長の方々と情報共有を行い、それぞれの委員会活動が活発に活動できる支援を行いたいと思います。担当委員会はローターアクト委員会、カウンセラー新倉定治会員、委員長権田理司会員、インターアクト委員会、カウンセラー高橋隆一会員、委員長小山陽生会員です。会員の皆様におかれましては、これからのロータリー活動を担う青少年奉仕委員会活動にご支援ご協力を賜りますようお願い致します。

◇R財団・米山奨学委員会担当理事 小山 美智恵

ロータリー財団の使命は、私たちロータリアンが、人びとの健康を守り、教育の質を高め、環境保護や貧困撲滅に取り組むことで、世界理解と平和の実現に貢献することにあります。また、ロータリー米山記念奨学会は、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、将来、母国と日本との懸け橋として活躍する人材を育てることを目的としています。世界情勢が不安定な今こそ、ロータリーの掲げる「世界的な相互理解と平和」の精神が強く求められていると感じております。子どもたちや若者の夢の実現を支え、次世代が平和な社会で活躍できるようにすることは、私たち自身の希望であり、世界平和への一歩でもあると信じています。ロータリー財団委員会の長尾委員長、米山奨学委員会の齋藤眞且委員長と共に、それぞれの活動の意義や目的をより多くの皆さまにわかりやすくお伝えし、理解と共感を深めていただけるよう努めてまいります。どちらの活動も、皆さまの温かいご支援とご寄付によって成り立っております。そのお気持ちをしっかりと形にしていけるよう、微力ながら誠心誠意務めてまいりますので、一年間どうぞよろしくようお願い申し上げます。

◇幹事 鈴木 豊司

今年度 クラブ幹事を担当します、鈴木豊司と申します。一年間宜しくお願い致します。既に半年前より、山下会長/鈴木孝博副会長、またSAA・各委員長・事務局三宅さんと共に、準備を進めて参りました。既に多くの壁にぶつかりつつ、一進一退を繰り返す日々を過ごしています。入会歴は10年を超えておりますが、広く浅くクラブと関わってきたことを痛感しつつ、今年はクラブに深く寄与できるよう苦労を重ねる覚悟です。ところで本年度は、9月12日に新規国際奉仕事業のパートナーであるネパール・チトワンRCの皆様が例会へお越しになり、10月4日には横須賀ローターアクトクラブ創設50周年事業がございます。また11月14日-15日には箱根湯本 吉池旅館での一泊親睦会を予定しています。その他年間を通じ多岐にわたるゲストをお招きしての卓話等々、昨年度同様の濃い一年を予定しています。RCはボランティア団体ですので、参加する事に意義がございます。積極的に所属の委員会にご参加頂きながら、各委員長をお支え頂き、皆で楽しい雰囲気醸成できたら嬉しく思います。私は幹事ですので、先ずはご指名下さった山下会長を全力でお支え申し上げ、会務を遂行して参ります。力不足は重々承しておりますが一年間突っ走って参りますので、皆様のお力添えを宜しくお願い致します。

<閉会・点鐘> 13:30 山下会長

週報担当 石田裕樹